

メタミホップ剤 トドメ MF (1キログラム剤 / 乳剤)	取扱メーカー： 三井アグロ 原体メーカー： 科研製薬
成分： メタミホップ〔フェノキシ酸系〕…1.35% (粒剤), 4.9% (乳剤)	性状： 類白色細粒 (粒剤) 淡黄赤色澄明可乳化油状液体 (乳剤)
	毒性： 普通物 消防法： 第4類・第3石油類 (水溶性)・ 危険等級Ⅲ (乳剤)

【品目特性】…………… 〈共通〉

- 高葉齢のノビエに除草効果の高い水稲用後期除草剤。
- 2週間程度の土壌処理効果 (残効性)。
- 除草効果の発現が早く、枯れ上がりに優れる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】…………… 〈共通〉

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

〈粒剤〉

- ノビエの5葉期まで (但し、直播水稲ではノビエ4葉期まで) 有効なので、時期を失しないように散布する。

〈乳剤〉

- ノビエの7葉期まで (但し、直播水稲ではノビエ6葉期まで) 有効なので、時期を失しないように散布する。
- 本田内に再生するキシュウスズメノヒエは再生茎5葉期まで、アゼガヤ (一年生雑草) は草丈60cm までが散布適期である。
- 雑草茎葉にかかるように散布する。

【薬効・薬害等の注意】…………… 〈共通〉

- 広葉雑草には効果がないので、広葉雑草が混在する圃場ではそれらに有効な剤と組み合わせて使用する。

- 藻類又は表層はく離の発生しやすい水田では、有効な剤と組み合わせて使用する。

- 共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。

- 適用作物 (水稲) への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

- 適用外作物 (特にイネ科作物) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】…………… 〈共通〉

- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることをお勧めする。

- 共通注意事項の1. 安全使用上の注意事項を参照。

- 眼に刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。

- 皮膚に刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。

〈粒剤〉

- 無人航空機散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機 (無人ヘリコプター等) による散布・滴下に関する注意事項を参照。

〈乳剤〉

- 危険物第4類第3石油類に属するので、火気には十分注意する。

【適用と使用法】

① トドメ MF1 キロ粒剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の使用回数
移植水稻	ノビエ	移植後14日～ ノビエ5葉期まで 但し、収穫50日前まで	1kg	湛水散布又は 無人航空機に よる散布	3回以内 ※
直播水稻		稲3.5葉期～ ノビエ4葉期まで 但し、収穫50日前まで			

※メタミホップを含む農業の総使用回数：3回以内（但し、乳剤及び液剤は合計2回以内）

② トドメ MF 乳剤

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		使用方法	本剤の 使用回数
			薬量	希釈水量		
移植水稻	ノビエ キシウスズメノヒエ アゼガヤ	移植後14日～ ノビエ7葉期まで 但し、 収穫50日前まで	200 ml	25～ 100 ℓ	湛水散布又は 落水散布	2回以内 ※
直播水稻	ノビエ	は種後10日～ ノビエ6葉期まで 但し、 収穫50日前まで		100 ℓ	雑草茎葉散布 又は全面散布	

※メタミホップを含む農業の総使用回数：3回以内（乳剤及び液剤は合計2回以内）